



高校卒業生へ贈る言葉

18歳で成人になる

校長 大岩 厚

2022年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。世界的にも成年年齢を18歳とするのが主流になっており、日本でも18歳以上の若者を大人として扱うのが適当である、という論議がなされた結果とのことです。

いくつか変わることの中で、私は、「保護者の同意がなくとも契約ができる」事は、若い皆さんに一番心しておいて欲しいことだと考えています。

活水高等学校では、将来学などで消費者教育を行っています。しかし、残念なことに、イエス様の時代から、お金を得るためなら相手のことなど考えない人たちが存在することは事実です。イエス様が、神殿の境内で売り買っていた人々を追い出し、商売人の腰掛けを倒して、「こう書いてある。『わたしの家は、祈りの家と呼ばれるべきである。』ところが、あなたたちはそれを強盗の巣にしている。」と激しい行動に出て非難されています（マタイによる福音書21章12節～）。商売自体が悪いのではなく、その場所と方法をたしなめておられるのです。

随分前のことになりましたが、私は、卒業生から「先生に相談があるので話を聞いて欲しい。」と喫茶店に呼び出されました。出かけていくと、卒業生ともう一人、先輩だという見知らぬ女性が隣に座っています。卒業生と近況報告など差し障りのない話をしているところで、その先輩が話しに加わってきました。

先輩の経験豊富で巧みな話術、それは<相談>ではなく<勧誘>だということに気づきました。卒業生の手前、断りにくいというこちらの心理を見事に突いてきます。いろいろな理由を考えて断ろうとしますが、先輩は執拗に勧誘してきます。「このままではだめだ。」私は意を決して、「話はもう聞きません。コーヒー代ここに置きます。お釣りはいりません。」とテーブルの上に千円札を置いて席を立ち、その場を去りました。

皆さんには、こういう不愉快な経験をして欲しくありません。長時間の<勧誘>に耐えられず署名をして、金銭的な被害に遭ったり、加害者になってしまう事もあり得ます。

日々の学びに加えて、被害者にならない対策や被害を受けた時の対応を知っておきましょう。

28	22	15	14	12	11	5	4	
金	木	火	月	土	金	土	金	
中学特別行事	中学学年末考査(27日)	高1・2学年末考査(28日)	高校卒業式	高校卒業礼拝・学年末試験時間割発表	中学新入生オリエンテーション	建国記念の日	高1・中学漢字検定	
							2月行事予定	

高校3年生 思い出の アルバム



B組



A組英語科



A組特進



C組



D組

高Ⅲ学年主任 常泉晶子先生

卒業おめでとうございます。

いよいよ旅立つ時がきましたね。今の気持ちはいかがですか？

みなさんは今、離れる寂しさもあれば、新しい生活に不安と期待など複雑な心境だと思います。でも時間は止まってくれません。元気に次の場所に行って、笑顔で頑張ってください。頑張りすぎて疲れたときはちゃんと休みましょう。迷ったときはちょっと立ち止まってみるのも良いですよ。きっとまた歩き始める力が蓄えられます。どうぞ力強く歩いて行ってください。

いつも応援しています。

Ⅲ年A組英語科 平尾淳一先生

ⅢA英語科のみなさん、みんなの素晴らしいところは当たり前日常ではなかなか気づきにくいものですが大学入試でしっかりと評価されました。それを自信にして、いろいろな思い出を今からもしっかりと胸に刻んでください。

Ⅲ年A組特別進学コース 坂口仁美先生

3年間ずっと一緒にいたからこそ、その環境に甘えてしまうことも、逆に、お互いに気を遣いすぎることもあったと思います。これからは全く新しい場所で、新しい人間関係を築きながらの生活になります。それぞれの個性を活かして、成長してください。つらいときこそ笑顔で！みんなの笑顔は、周りだけではなく自分自身もきっと支えてくれます。卒業おめでとう。

Ⅲ年B組担任 杉町たまみ先生

ⅢBのみなさんへ

ご卒業おめでとうございます。

グループ授業が多く、一斉に同じ授業を受けることが少ないクラスでしたが、いつも仲の良いにぎやかなⅢBでした。限られた行事でしたがその1つ1つを精一杯楽しめる皆さんでした。また、それぞれの進路に向かい各自が真摯に取り組む姿は大変立派でした。この頑張りや今後の人生に生かし、大いに羽ばたいてほしいと願っています。多方面に活躍する女性になってくださいね！応援しています。

Ⅲ年C組担任 喜明愛土先生

あたりまえの日々から次のステップへりんとしてたくましく。だけど、、、がんばりすぎるときつくなることもあります。ときをどう過ごすかは自分次第。うんを味方につけて人生歩むと良いこともある！

Ⅲ年D組担任 波多野慎二先生

いつか話そうと思っていました。自分がこの世からいなくなったら自分のことが消えてなくなるんじゃないかと思っていました。でも最近ではみんなを見ながら、先生の考え方や生き方を真似したり、参考にしたり、または、反発したり、皆のこれからの生き方に何らかの教えを残しているんじゃないかと思っています。つまり、先生は形のないもの、考え方や判断基準、思いやり、哲学的思想や人生観(生き方)しか伝えることができない、でも、そのことが一番のプレゼントなると思います。

進路指導主任 古田雄介先生

目が見えず耳も聞こえず言葉も話せない、そんな女の子が、のちに現ハーバード大学に入学し、世界の障害者福祉活動のために尽力します。戦後、来日した際には活水学院でも講演し、日本の多くの人々に感銘を与えました。人は悲しみに出会った数だけ、心の貯金箱に“優しさ”を蓄えることができます。

「世界は辛いことで一杯だけれども、それに打ち勝つことでもあふれている」(ヘレンケラー)

音コース高川、修了演奏会

1月29日(土)、蔓延防止が発令された中ではありましたが、人数制限や感染対策を行い、3年間の集大成である「修了演奏会」を開催しました。Ⅲ年生音楽コースは7名在籍しています。それぞれがピアノ・声楽・管楽器と学んだことを限られた本番の時間、心を込めて演奏しました。これまでご指導していただいたレスナーの先生方、そして何より日々支えていただいている保護者の皆様、本当にありがとうございました。7名はそれぞれ目標とする方向へと進みます。歴史ある音楽コースの誇りある生徒の一人として多方面に活躍することを願うばかりです。

近い将来、制限がなくなった際には、母校に「凱旋公演」となるものができるか・・・という大きな期待をしています。(文責：杉町たまみ)



高川将来学「スポーツを楽しむ」

1月19日(水)の高校Ⅲ年生の将来学は、「スポーツを楽しむ」というテーマで、バスケットボールと競技方法を校内用にアレンジしたポッチャとに分かれて行いました。

バスケットボールはAB合同とC、Dのクラスマッチ形式で各クラス3つの班が、白熱した試合展開で盛り上がり、結果D組がリーグ戦を制しました。

ポッチャはカーリングの要素を入れて、あらかじめ距離を決めて置かれた的球にどちらが玉入れ用の球を近付けることができるかを各々8球投げて競いました。

全体で16班が8試合を行い、A組2班とC組5班が7勝1敗で最高成績でした。不規則に転がる球に翻弄されながらも結果に一喜一憂し、笑顔で試合を楽しみました。

(文責：平野智也)



中学、百人一首大会

1月20日(木)、LHRの時間に中学百人一首大会を開催しました。本来ならばシオンホールに全学年集っての開催ですが、密を避けるために各ホームルーム教室で行いました。赤毛氈に見立てた赤い不織布の上にとり札を並べ、鈴田先生扮する柿本鈴麻呂(かきのものすずまる)の読み上げをTeamsで配信するという方法をとりました。結果は以下の通りです。(文責：津留美幸)



一年	1位 世古綾菜	2位 岡安璃紗	3位 久米つづり
二年	1位 内田理沙	2位 林咲奈 深江美学	元川真理子
三年	1位 村本春音奈	2位 吉村心結	3位 増浦寧

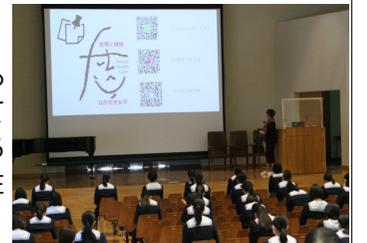
高Ⅰ・高Ⅲ「性」についての理解を深める

1月19日(水)、やすひウィメンズクリニック院長の安日泰子先生より、高校Ⅰ年生とⅢ年生を対象に、生理の貧困対策、生理に関する知識や対処方法、男女の違いや付き合い方など、性に関する内容のご講演をしていただきました。

活水高校は現在、「生理の貧困」対策プロジェクトながさきのモデル校として、ナプキンの無料配布を実施しています。この事業の意味や性そのものについて深く考えさせられる講演でした。生徒たちも熱心に聞き入っていました。(文責：濱口未希)

〈生徒の感想〉

女性は、一生で約35万円消費し、約2300日、6年3ヶ月出血していると聞いて、驚きが大きかったです。これからも、生理とは長い間付き合い合っていかなければならないので、自分の体について深く知り、体の症状や気持ちのコントロールを上手く調整できるようにしておきたいと思いました。男性も女性もお互いの体の特徴を知って、理解することが大切だなと思いました。



大会等成績

〈音楽〉

PIARAピアノコンクール佐世保Ⅰ地区予選

シニアB部門 最優秀賞並びに地区代表 三浦蓮月

JBA九州コンテスト予選・JBA長崎県コンテスト

クラリネット銀賞 片渕花音、藤原桜希

サクソフォン銀賞 中尾美玲

日本クラシック音楽コンクール全国大会

声楽部門 高校女子の部 第4位 田川美桜

JBA九州コンテスト予選・JBA長崎県コンテスト

木管：金賞並びに長崎県代表推薦

加来紗采(サクソフォン)

山下夏末(クラリネット)

宗田悠花(フルート)

金賞 松倉響子(フルート)

銀賞 石橋優風(クラリネット)

金管：金賞 大山汀紗(チューバ)

銀賞 三浦瑠衣(ホルン)、

團塚祝(トランペット)、

堤四葉(トランペット)

谷下葵(トランペット)

「令和3年度長崎県高等学校文化連盟生徒表彰」

中高吹奏楽部 第39回九州マチグ コンテスト金賞

並びに第34回全日本マチグ コンテスト銀賞に鑑み

〈中高新体操〉

長崎県新体操演技会

団体

シニア団体の部 第2位

野元颯夏、小島千華、小林瑠奈、

近藤未昊、増浦寧

シニア団体の部 第3位

朝長陽稀、久米つづり、平井彩摘

(上記3名に小学校6年生2名も加わった団体で出場)

個人

シニアの部 総合第3位、野元颯夏

シニア高校2年生の部

ボール第1位 野元颯夏

フープ第2位 野元颯夏

シニア高校3年生の部

リボン第3位 野原結心

フープ第2位 野原結心

シニア中学3年生の部

リボン第1位 小林瑠奈

リボン第2位 近藤未昊

フープ第1位 小林瑠奈

フープ第2位 小島千華

フープ第3位 近藤未昊

ボール第2位 増浦寧

ボール第3位 小島千華

ジュニアの部

総合リボン第1位、朝長陽稀

総合クラブ第3位、朝長陽稀

ジュニア中学2年生の部

クラブ第2位 朝長陽稀

リボン第1位 朝長陽稀

ジュニア中学1年生の部

クラブ第2位 久米つづり

リボン第1位 平井彩摘

フープ第1位 平井彩摘

(文責：山口真樹人)



今月の聖句

「あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。」(マタイによる福音書5章13~16節)

高校3年生が新しい出発を始めようとしています。ふっと今日の聖書箇所がよぎりました。「地の塩、世の光となれ」、この言葉は私が高校の卒業式でいただいた卒業証書の言葉です。

塩は料理の味付けにとって欠かすことができないものです。また防腐剤としても利用されています。清めのしきたりにも使います。塩の使い道というのは、本当に様々です。

光は暗いところを照らし、明るさと暖かさを与えます。希望の光として人の心を励まし、力を与え、エネルギーを作り出します。

塩も光も共に小さく、目立った存在ではありませんが、とても大切な役割を持っている存在であるといエス様は教えておられます。そしてまた、私たちも塩や光のようにそれぞれに役割が与えられていることを教えておられます。誰かのために、世の中のために一人一人の役割を果たし、ここに生かされている命を輝かせてください。

イエス様は言われました。「あなたがたは地の塩です。あなたがたは世の光です。」

みなさんの旅路に神様の祝福が豊かにありますように。

(文責：常泉晶子)